

# 国際学部 カリキュラムオリエンテーション

2023年4月1日

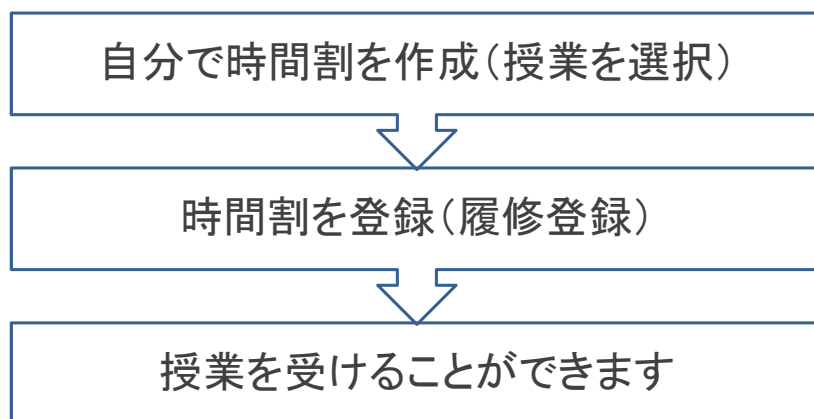
東京あだち教育支援課



**BUNKYO** UNIVERSITY

- 国際学部を卒業するまでに必要なことを説明します。
- なお、この説明は2023年度に国際学部1年生として入学した方が対象です。**2021年度以前の入学生とはカリキュラムが異なりますのでご注意ください。**

● 授業を受けるまえに……



- 大学では高校までとはちがい、自分の時間割は自分でつくることになります。
- 受ける授業を選ぶ手続きを「履修登録」(りしゅうとうろく)といいます。
- 文教大学の履修登録は、インターネット上で行います。
- 履修登録をしていない授業を受けることはできません。
- 履修登録の期間は毎学期決められており、期間外に受け付けることはできません。

## ● カリキュラム

- 所属の学部(学科)等に定められた授業科目  
✓ 授業科目を選択、履修し、卒業に必要な単位を満たす。

## ● 単位修得

- 履修登録をし、登録科目の授業をきちんと受け、内容を理解し、試験に合格すると単位が修得できる。

## ● セメスター制度

- 1年間を春・秋の2学期に分け、各学期(セメスター)ごとに授業が完結する制度。

- カリキュラム(卒業までになんの科目に合格すればよいか)は、**所属する学科によって異なります。**
- 卒業までには、科目に合格し必要な「**単位**」を揃えなければなりません。
- 「単位」の説明は、『履修のてびき』7ページで確認してください。基本的に、**1回90分の授業を15週間受け、各授業の試験に合格することで単位を得る**ことができます。(授業の回数や単位数は科目により異なる)
- 文教大学は「**セメスター制度**」を採用しており、1年間を春学期・秋学期に分け、1年次春学期を1セメスターとし、4年次秋学期を8セメスターと表現します。

## ● 授業の進行

- 授業は行事予定表のマル数字の回数で15週進行する
- 「補講日」は、授業が休み（休講）になった場合に使用されることがある
- 16週目は定期試験（実施有無は授業により異なる）
- 時間割に「集中講義」とある授業は、集中講義期間のいずれか3日間で行われる

	日	月	火	水	木	金	土
4月							1
	2	3	4	5	6	7	8
	9	10	11	12	13	14	15
	16	①	①	①	①	①	22
		②	②	②	②	②	補講日
	23	24	25	26	27	28	29
	30	③	③	③	③	③	
5月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	7	8	9	10	11	12	13
		④	④	④	④	④	
	14	15	16	17	18	19	20
		⑤	休講	⑤	⑤	⑤	
	21	22	23	24	25	26	27
	28	29	30	31			補講日
	⑥	⑥	⑥	⑥	⑥		
8月	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5	6
	6	7	試験	試験	試験	試験	集中講義
		⑦	⑦	⑦	⑦	⑦	
	13	14	15	16	17	18	19
		⑧	⑧	⑧	⑧	⑧	
	20	21	22	23	24	25	26
		⑨	⑨	⑨	⑨	⑨	
27	28	29	30	31			
	⑩	⑩	⑩	⑩	⑩		

- 文教大学の授業は、決められた曜日・時限で15週に渡って実施されます。回数は、行事予定表のマル数字のとおりです。行事予定表は、教育支援課ウェブページや時間割冊子に掲載しています。
- 授業で休講が生じた場合、「補講日」と記載のある土曜日の1限または2限に振替の授業が行われることがあります。
- 16週目は定期試験期間です。定期試験期間に試験を行うかどうかは授業によって異なります。定期試験の実施有無は、学期途中でお知らせします。
- 8月と2月には「集中講義」期間があります。時間割表に「集中講義」と記載のある授業は、このなかのいずれか3日間で行われます。集中講義を履修しない学生には関係のない行事予定です。  
なお、じっさいは集中講義ではないオンライン授業を、システムの都合上「集中講義」に置いている場合がありますのでご注意ください。

- 決められた期間に、きちんと履修登録をしないと、授業を受けることができない。
- 出席が足りなかったり、課題を提出しない場合は、試験を受ける資格を失う。(単位修得には授業回数の2/3以上の出席が必要)
- 出席や課題が足りていても、試験の成績が悪い場合、単位は与えられない。
- 1学期に履修登録できるのは20単位まで。よって、成績不振が続くと4年間での卒業ができなくなる。

評価	評価の基準	判定
AA	100～90点	単位修得
A	89～80点	
B	79～70点	
C	69～60点	
D	59点以下	不合格
E	最終試験欠席	
F	出席不足	

- 繰り返しになりますが、授業を受けるには履修登録が必要です。
- 出席不足だと評価そのものがもらえません(評価「F」となる)。授業回数の2/3以上の出席が必要です。(1/3までなら休んでよい、という意味ではありません！！また、すべて出席したからといって単位が取得できるわけではありません。あくまで合格しなければなりません)
- 成績評価の基準は『履修のてびき』9ページで確認してください。評価「C」以上で合格→単位を得ることができます。
- 整理すると、
  - ①履修登録をする
  - ②きちんと授業に出席して取り組む
  - ③試験や課題等に合格する
  - ④単位を得られる
 以上を4年間積み重ねることになります。
- なお、 Semesterごとに履修登録できる単位の上限は、20単位までと決まっています。修得単位が少ない場合であっても上限は緩和されないため、修得単位が少ない状況が続くと4年間での卒業はできなくなります。

- 4年以上在学し下記の単位を修得しなければ卒業できません。

科目区分	必要単位数
全学共通科目	2単位
共通教育科目	14単位
言語科目	必修:10単位 選択必修:2単位 選択:8単位 (留学生は日本語等:12単位+選択:8単位)
専門教育科目	74単位
自由認定科目	14単位
合計	124単位以上

- 国際学部国際理解学科を卒業するための単位数は、『履修のてびき』15ページのとおりです。
- 合計124単位が必要で、1単位でも足りないと卒業できません。
- 合計だけでなく、科目区分ごとに必要な単位数も決まっていますので、それも満たさなければ卒業できません。

## ● 全学共通科目(2単位)

- 科目名「文教大学への招待」(2単位)
  - ✓ 文教大学について知り、文教大学生として共通に必要な知性を身につける
  - ✓ すべてmanabaによるオンデマンド形式で実施(対面では実施しない)
  - ✓ 4月から授業動画や課題が期限を切って順に提示されるので、漏れなく学修すること

- 他の学部も含む全学共通科目として「文教大学への招待」2単位を修得する必要があります。『履修のてびき』16ページのとおりです
- 文教大学そのものについて深く知り、文教大学生として共通に必要な知識を学ぶことを目的としています
- この科目は基本的にmanabaによるオンデマンド授業となります。オンデマンド授業については後程ご説明しますが、4月から8月ごろにかけて授業動画や課題が順番に提示されますのできちんと学修してください。
- 1年次春学期に履修することになりますので、計画的に受講し、必ず修得してください

## ● 共通教育科目(合計14単位)

- 幅広い知識と教養を身につけるための科目

履修方法	科目区分	必要単位数
必修	キャリア形成	2単位
必修	コンピュータ基礎演習	2単位
選択	人文・社会・自然・総合・体育	10単位
合計		14単位

- ✓1年次より履修可能
- ✓必要単位数を超過した修得単位→自由認定へ
- ✓「キャリア形成」は必修で抽選登録が必要
- ✓「コンピュータ基礎演習」は必修で自動登録(クラス分け表)

- 「共通教育科目」についての説明は、『履修のてびき』16ページに掲載されています。
- 共通教育科目は1年次から履修可能です。時間割で開講科目を確認してください。
- 「キャリア科目」、「情報科目」は必修です。
- 「人文」、「社会」、「自然」、「総合科目」、「体育科目」は選択科目で、これらの科目群から10単位以上の修得が必要です。
- 「キャリア科目」は、定員が設定されており、抽選登録の対象科目です。春学期4クラス、秋学期3クラスありますので、ご自身で学期・曜日時限を検討し、履修登録期間に抽選登録を行ってください。
- 抽選登録については、後述します。
- 「コンピュータ基礎演習」はクラス分け表にしたがって自動で登録されます。



## ● 留学生以外の履修方法

履修方法	科目	必要単位数
必修	Integrated English 101 English for International Communication 101 など10科目	10単位
選択必修	日本語表現法 I・II、日本語表記の常識	2単位
選択	上級リスニング、オーラルスキル演習(応用) など	8単位
合計		20単位

- ✓ 春学期の必修英語は**本日午後のCASECの結果によりクラス分け**
- ✓ クラス分け**結果は4/8に発表予定**
- ✓ 春学期の必修英語の**時間割はどのクラスでも必ず以下のとおりとなる**
  - 国際理解学科: 月1・火2・木1(3単位)
  - 国際観光学科: 月2・火1・木2(3単位)
- ✓ **必要単位を超えた選必・選択の単位→自由認定へ**

- 「言語科目」は、合計20単位の修得が必要です。留学生以外の方の内訳はスライドのとおりです。内訳は留学生以外の学生と留学生で異なります。
- 選択必修科目、選択科目で超過した単位は、自由認定の単位として充当できます。自由認定の詳細は後述します。
- 【留学生以外】
- 必修科目は、4月1日の英語プレースメントテストの結果もとにクラス分けし、自動的に履修登録されます。指定されたクラスの授業を受けてください。第1回・第2回の履修登録期間は、英語の授業が入る曜日時限に仮クラスの履修登録がしてあります。クラスは、4月8日の第2回履修登録結果発表の際に確認してください。
- なお、必修英語の時間割は、どのクラスになっても必ずスライドのとおりになります。
- 選択必修科目は、4科目の中から自由に選択し2単位以上を修得する必要があります。
- 選択科目は英語および英語以外の外国語科目の中から自由に選択し、卒業までに8単位以上を修得する必要があります。なお、ドイツ語、スペイン語、フランス語、中国語、コリア語には順位性があり、I → II → IIIの順に履修していかなければなりません。

## ● 留学生の履修方法

履修方法	科目	必要単位数
必修	日本語A・B・C・D・E、日本事情	12単位
選択必修	すべての言語科目(母語を除く)	8単位
	合計	20単位

- ✓必要単位数を超過した修得単位→自由認定へ
- ✓選択科目には必修英語科目を含めることができる
- ✓必修英語科目は時間割に自動で登録されますが、履修を希望しない場合は教育支援課に申し出てください

- 【留学生】
- 留学生入試で入学した人は英語科目ではなく、「日本語A～E」、「日本事情」が必修科目です。合計12単位修得します。
- 選択科目として、「日本語表現法Ⅰ・Ⅱ」「日本語表記の常識」「卒論演習」、英語科目やその他の外国語科目を履修できます。ただし、母語は履修できません。言語の選択科目は、卒業までに8単位以上が必要です。

## ●履修のてびきの「○」

区分	科目名	単位	開講セメスター			
			1	2	3	4
			1年次		2年次	
	上級リスニング	1		○	○	
	オーラルスキル演習 (応用) ◆	1	○	○		
	上級リーディング ◆	1		○	○	
	リスニング・リーディング演習 (応用)	1	○	○		
	スピーキング演習 (応用)	1	○	○		
	ビジネスライティング	1		○	○	
	基礎から学ぶ英文法 (177/178、中級)	1	○	○		
	英語ダイアログ入門	1		○	○	
	TOEIC 演習	1		○	○	
	観光英語	1		○	○	
	異文化コミュニケーション *	2			○	

例)「上級リスニング」  
 ○は2・3セメスターにあるので、  
 →1年次春学期は履修できず、秋学期に履修できる  
 →2年次以降は、春・秋ともに履修可

✓「○」のついたセメスターから履修可能。「○」以降の学年でも、「○」のついた学期に授業が開講されるため、下の学年の学生といっしょに履修できる。

✓「○」のついたセメスターでしか履修できないわけではない。

✓必修科目は「○」のセメスターで修得すること。

- 『履修のてびき』の科目表には、○印が入っています。これは、履修「そのセメスター以降に履修できる」ことを意味しています。
- 1年生のみなさんは、いま春学期「1セメスター」にいますので、「1セメスター」のところに○が入っている科目を履修できます。
- たとえば、「オーラルスキル演習」や「リスニング・リーディング演習」は履修できますが、「上級リスニング」はまだ履修できません(2・3セメスターに○があるため。秋学期から履修できます)。
- また、○のセメスターを過ぎてしまった場合でも、履修できます。
- たとえば、「オーラルスキル演習」は、1セメスター(春)・2セメスター(秋)に○がついていますので、春学期と秋学期に授業が準備されています。1年次春学期以降であれば履修可能ですので、2年次以降も春・秋で履修可能です。
- 「上級リスニング」は、2セメスター(秋)・3セメスター(春)に○がついていますので、春学期と秋学期に授業が準備されています。しかし、履修を開始できるのは、1年次の秋学期(2セメスター)からです。2年次以降は春・秋で履修可能です。

## ● 専門教育科目の概要

科目区分	履修方法	必要単位数
学部教養	選択必修	4単位
学部共通	必修	4単位
	選択必修	14単位
学科共通	必修	14単位
	選択必修	10単位
	選択	28単位
専門教育科目合計		74単位

- ✓ 必要単位数を超過した修得単位 → 自由認定へ
- ✓ 学科共通科目の内容は国際理解学科、国際観光学科で異なる

- 専門教育科目において、国際学部での本格的な学びが始まります。
- 専門教育科目は、「学部教養科目」「学部共通専門科目」「学科共通専門科目」に分かれており、合計74単位を修得する必要があります。
- 各科目区分における卒業要件単位はスライドのとおりです。

## ●学部教養科目

- 国際学部生にとっての基礎的教養、思考方法、問題式を養うための科目

- 「多文化社会と共生」
- 「市民社会と教育」
- 「持続可能な世界」など

→4単位選択必修

- 学部教養科目については、『履修のてびき』21ページに掲載されています。
- 学部教養科目は、国際学部生にとっての基礎的教養などを養う科目です。卒業までに4単位以上必要です。

## ●学部共通科目

- 世界との「関わり、交わり、つながり」を学び、社会や自分自身を変えていく力を養う科目

科目区分	科目	必要単位数
必修	国際学入門	4単位
選択必修Ⅰ	地域研究A～H 日本研究A・B	6単位
選択必修Ⅱ	国際学A～D	2単位
選択必修Ⅲ	NPO・ボランティアの理論 海外研修A～E ほか	4単位
選択必修Ⅳ	キャリア形成A・B	2単位

- 学部共通専門科目については、『履修のてびき』22ページに掲載されています。
- 学部共通専門科目は、卒業までに18単位必要です。
- 必修の「国際学入門」は、事前に履修登録されています。
- 選択必修科目は、Ⅰ群～Ⅳ群に分かれており、各群の卒業要件単位はスライドのとおりとなっています。

## ● 学科共通科目(国際理解学科)

科目区分	科目	必要単位数
必修	国際理解論 専門ゼミナール ほか	14単位
選択必修 I	応用ゼミナール または 短期留学英語演習	2単位
選択必修 II	国際理解とコミュニケーション ほか	8単位
選択	多文化共生科目群 国際社会科目群 英語教育科目群 その他の科目群	28単位

✓ 国際理解学科と国際観光学科で異なる科目を履修する

- 国際理解学科の学科共通専門科目については、『履修のてびき』26ページに掲載されています。
- 必修科目、選択必修 I 群・II 群、選択科目それぞれの卒業要件単位は、スライドのとおりです。
- 選択必修 I 群は、2年次に履修する科目です。短期留学に参加する場合は「短期留学英語演習」を、短期留学に参加しない場合は「応用ゼミナール」を履修します。
- 選択必修 II 群は自分の興味や必要に応じて好きな科目を選択します。卒業までに8単位が必要です。
- 選択科目は、「多文化共生」「国際社会」「英語教育」の3つの科目群があります。自分が希望する進路や学びたい内容によって科目を選択します。3つの科目群すべてから科目を選択することが可能です。自分が主に希望する科目群の科目を中心に履修することで選んだテーマを系統的に学ぶことができます。卒業までに28単位が必要です。

## ● 学科共通科目(国際観光学科)

科目区分	科目	必要単位数
必修	国際観光論 専門ゼミナール ほか	14単位
選択必修 I	応用ゼミナール または 短期留学英語演習	2単位
選択必修 II	国際観光とビジネス ほか	8単位
選択	ホスピタリティビジネス科目群 マネジメント科目群 観光プロデュース科目群 その他の科目群	28単位

✓国際理解学科と国際観光学科で異なる科目を履修する

- 国際観光学科の学科共通専門科目については、『履修のてびき』29ページに掲載されています。
- 必修科目、選択必修 I 群・II 群、選択科目それぞれの卒業要件単位は、スライドのとおりです。
- 選択必修 I 群は、2年次に履修する科目です。短期留学に参加する場合は「短期留学英語演習」を、短期留学に参加しない場合は「応用ゼミナール」を履修します。
- 選択必修 II 群は自分の興味や必要に応じて好きな科目を選択します。卒業までに8単位が必要です。
- 選択科目は、「ホスピタリティビジネス」「マネジメント」「観光プロデュース」の3つの科目群があります。自分が希望する進路や学びたい内容によって科目を選択します。3つの科目群すべてから科目を選択することが可能です。自分が主に希望する科目群の科目を中心に履修することで選んだテーマを系統的に学ぶことができます。卒業までに28単位が必要です。



● 専門ゼミナール(国際理解学科、国際観光学科共通事項)

- 3年次春学期(第5セメスター)より履修を開始します。

メモする！

- 「専門ゼミナールⅠ」を履修するには、第4セメスター終了時まで卒業要件単位を48単位以上修得していなければなりません。  
(教職科目(教育の基礎的理解に関する科目・教科の指導法)は含まない)

- 専門ゼミナールはⅠ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅳの順序で履修します。

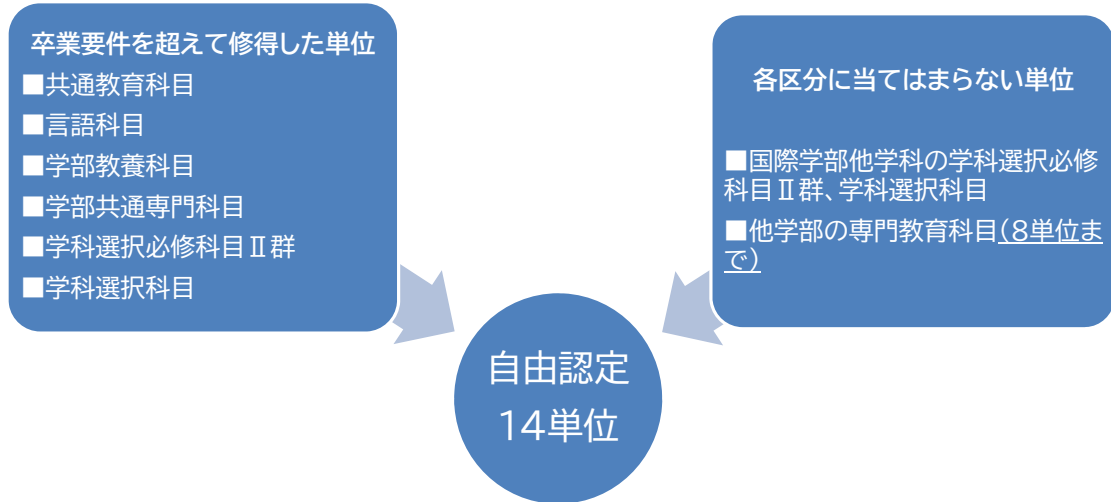
- ゼミを履修・修得できなかった場合には1年単位で卒業が遅れることとなりますので計画的に履修してください。

メモする！

- ゼミの説明会・選択手続きは2年次秋学期に行います。

- 学科共通専門科目の必修科目である「専門ゼミナール」の注意事項について説明します。
- 「専門ゼミナール」は、3年次(5セメスター)から始まる科目です。所属するゼミは、2年次の秋学期に選択します。
- 「専門ゼミナールⅠ」(5セメスター)を履修するためには、2年次秋学期終了時まで48単位以上修得している必要があります。(48単位の中に、教職課程の科目のうち「教育の基礎的理解に関する科目」「教科の指導法」は含みません)
- 「専門ゼミナール」の履修には順序性があり、ⅠをとらないとⅡがとれません。
- したがって、2年次秋学期終了時まで48単位を習得できず「専門ゼミナール」の履修が遅れたり、「専門ゼミナール」の単位を落としたりすると、留年が確定します。

## ● 自由認定枠の考え方



✓**教職科目**(教育の基礎的理解に関する科目・教科の指導法の科目)は**自由認定枠に含まない**

- 自由認定科目については、『履修のてびき』25ページに掲載されています。
- 自由認定科目には、科目区分ごとに必要とされる単位数を超えて修得した単位のほか、他学部他学科で修得した単位が充当され、卒業に必要な単位として認定されます。
- なお、他学部の専門教育科目を自由認定の単位として充当できるのは8単位までです。また、教職科目は自由認定に含まれませんので注意してください。
- なお、科目区分ごとの卒業要件を超えて修得した単位は、自由認定枠の単位として認定されますが、B!bb'sの成績照会画面や成績通知書においては、自由認定枠に単位数が計上されません。自分の目で見て自分でカウントしてください。不安なときは教育支援課窓口で確認してください。

**1. 必修科目**

必修科目の時間割を確認する(基本的に自動で登録されている)



**2. 選択必修科目、選択科目**

必修 → 選択必修 → 選択の順で時間割を埋める



**3. 抽選登録科目の確認**

「時間割」において定員欄に定員数が書かれている科目は抽選登録が必要  
※必修科目「キャリア形成」は抽選登録の授業です。



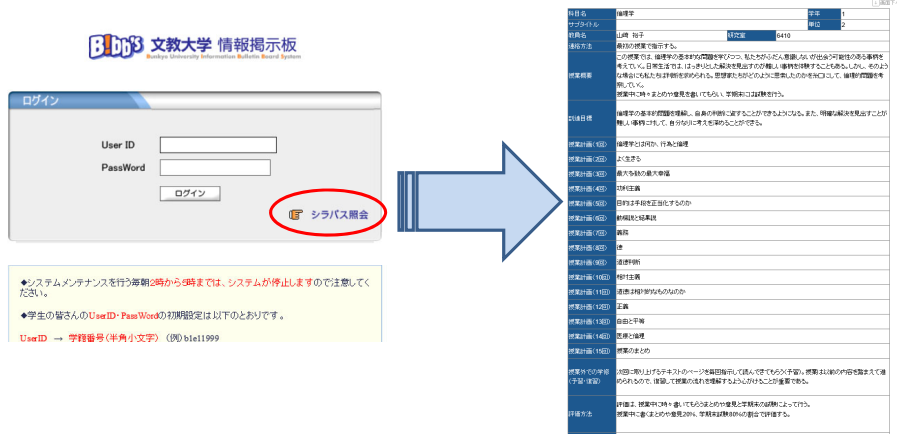
**4. 履修可能科目の確認**

他学部履修可能科目の確認

- 時間割は、必修科目→選択必修科目→選択科目の順に考えます。
- 必修科目は事前に登録しておきますので、それにしたがって授業を受けてください。  
※1年次春学期の場合、「文教大学への招待」、「国際学入門」、「新生ゼミナール」、「コンピュータ基礎演習」、「Integrated English 101」、「English for International Communication 101」、「English for International Communication 102」の13単位分は、事前に履修登録されていますので、みなさんはB!bb'sの画面で確認してください。
- 必修科目を確認したうえで、選択必修科目、選択科目を選んでください。
- 科目の中には、人数制限があり、定員を超えた場合に抽選を行う科目(抽選科目)があります。抽選に落選しても、次の学期や次の年度で申し込めます。

## ●シラバスの確認方法

- 授業の概要、計画、評価方法、教科書などを確認



The image shows a screenshot of the BUNKYO UNIVERSITY information board. On the left is a login page with fields for 'User ID' and 'PassWord', and a 'ログイン' button. A red circle highlights a link labeled 'シラバス' (Syllabus) in the bottom right corner of the login page. A large blue arrow points from this link to a detailed view of a course syllabus on the right. The syllabus view includes a table with columns for '科目名' (Subject Name), '履修番号' (Course Number), '学年' (Year), and '単位' (Credits). Below the table, there is a detailed description of the course content and a list of related courses.

- 各授業の計画や評価方法、使用する教科書などを示した資料を「シラバス」と呼びます。
- 履修登録にあたり、各授業の詳細をシラバスでご確認ください。授業概要等が確認できます。
- 履修登録期間が終了すると授業の削除ができないので、内容をしっかり確認したうえで履修登録してください。



- 履修登録は、決められた期間にWEB上で行います。履修登録期間は、時間割冊子の9ページ、または、教育支援課HPで確認してください。
- 授業開始は4月10日からですが、履修登録はその前に設定されています。
- **履修登録期間は締め切り時間に機械的に切ります**ので、時間に余裕をもって登録してください。

## ● 抽選科目に関する注意事項

- 時間割に「定員」が記載された授業は抽選登録科目
- 抽選登録科目は「**抽選希望登録**」画面で申請（「履修登録」画面ではないので注意）
- 抽選登録で**当選した授業は一切削除不可**
- 必修の「キャリア形成」は抽選登録科目（結果発表日に当選が判明するまでは、履修登録画面に警告が出続けます）

- 時間割冊子に定員が記載されている授業は抽選登録科目です。
- 抽選登録は通常の履修登録と登録方法が異なります。B!bb'sの「抽選希望登録」画面から申請します。
- 抽選登録で当選した授業は削除することはできません。曜日・時限の変更もできません。
- 共通教育科目の必修である「キャリア形成」は抽選登録科目です。春学期4クラス、秋学期3クラスありますので、ご自身で学期・曜日時限を検討し、履修登録期間に抽選登録を行ってください。
- なお、当選するまでは履修登録時に警告が出ます。

## ● 履修登録に関する注意事項

- 履修登録をしない場合、「除籍」となります。
- 春・秋の Semester ごとに履修登録が必要です。  
✓ 今回登録するのは春学期の授業のみでOK
- 履修できるのは**1 Semester 20 単位まで**  
✓ 教員免許取得希望者が履修する「教職概論」は制限外
- 直前の Semester の成績が下記**条件を満たした場合**、24 単位まで履修することができます。  
✓ 緩和条件：AA 及び A 評価を 18 単位以上修得

- 決められた期間に**履修登録を行わないと、除籍**になる場合があります。「除籍」とは、大学が強制的に学籍を失わせることです。
- Semester 制のため、学期ごとに履修登録を行っていただく必要があります。今回の履修登録では春学期分のみ登録してください。
- 各学期で履修登録できるのは、20 単位までです。履修する授業が多くなりすぎると、ひとつひとつの授業の理解がおろそかになるためです。
- ただし、前の学期で「AA」評価、「A」評価を 18 単位以上修得すると、次の学期は、24 単位まで履修が可能になります。
- **教員免許の取得を希望する人が履修する「各教科の指導法」「教育の基礎的理解に関する科目等」は、20 単位の制限に含みません。**したがって、1 年生の教職希望の人が履修する「教職概論」は 20 単位の制限に含みません。（「教職概論」は、卒業のための単位として使用できません）

## ● 履修登録に関する注意事項(つづき)

- 担当教員がちがっていても、同一名称の科目を重複して履修することはできない
- 一度修得した科目をもう一度履修することはできない
- 時間割の変更は教育支援課ウェブページに掲載のデータ版に赤字で反映。時間割を組む際に確認すること

- 担当教員が違っていても、同一名称の科目を重複履修することはできません。  
(例)スポーツ・健康実習は、複数の種目のクラスが開講されていますが、科目としては同じなので、一度単位を修得すると他種目のスポーツ・健康実習は履修できません。
- 一度修得した科目(AA～Cの評価を受けた科目)をもう一度履修することはできません。
- 時間割の冊子を作成したあとに、時間割が変更になっている場合があります。変更点は教育支援課ウェブページに掲載するデータ版に赤字で反映していますので、確認してください。



## ●履修登録・抽選登録はB!bb'sで行う

- 科目の履修登録、削除
- 抽選登録、抽選登録の取り下げ(当選前のみ可能)
- 上記の操作をできるのは登録期間のみ

## ●B!bb'sを活用しよう

- 履修登録だけでなく、学生生活に必要な連絡を行います
- IDは学籍番号小文字、パスワードはメールと同様

- 履修登録・抽選登録はB!bb'sで行います。
- B!bb'sは履修登録だけでなく、学生生活等に必要な情報配信を行うための学内電子掲示板です。
- B!bb'sから配信された情報の一部は大学から付与されたGmailアドレスにも届くことがあります。B!bb'sのお知らせやGmailはこまめに確認するようにしましょう。

- 実際の登録画面を確認しましょう

- 東京あだち教育支援課ウェブページ  
✓時間割や授業実施方法等はこちらで確認  
<https://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu-t/>
- 履修登録の方法  
✓履修登録・抽選登録の操作方法  
<https://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu-t/?p=9364>
- B!bb's  
✓ログイン画面  
<https://bibbs.bunkyo.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp>

- 教育支援課のウェブページや、B!bb'sでの履修登録の方法などのURLはスライドの通りです。
  - 東京あだち教育支援課ウェブページ  
時間割や授業実施方法等はこちらで確認  
<https://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu-t/>
  - 履修登録の方法  
履修登録・抽選登録の操作方法  
<https://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu-t/?p=9364>
  - B!bb's  
ログイン画面  
<https://bibbs.bunkyo.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp>

## ● manaba(マナバ)とは

- 授業に必要な連絡や、資料の提示、課題の提出、ドリルなどを行う、授業支援のためのシステム
- 履修登録した授業は翌日にはmanabaにも反映される。それよりさきに連絡事項を確認したい場合は、manabaログイン後「自己登録」を行う
- manabaでの自己登録のみでは履修登録扱いにはならないことに注意
  - ✓ログイン画面  
<https://campus.bunkyo.ac.jp/entrance/manaba.html>



- 授業支援システムとして「manaba」を使用しています。manabaでは、授業担当の先生からの連絡の確認、授業資料の閲覧、小テストやレポート提出等を行うことができます。
- 履修科目の自己登録を行うことで、各授業に関するアナウンスなどを確認できます。B!bb'sでの履修登録とあわせてmanabaの自己登録を行ってください。
- 【注意】manabaの自己登録は履修登録ではありませんので、自己登録しただけでは履修登録したことになりません。そのため、授業に出席したとしても成績がつきません。履修登録はB!bb'sで行わなければなりませんので、必ず履修登録期間中にB!bb'sで登録し、履修登録期間後にB!bb'sの時間割画面で履修登録した科目が正しく反映されているかを確認してください。
- ログイン画面  
<https://campus.bunkyo.ac.jp/entrance/manaba.html>

### ● オンライン授業

- 一部の授業はオンラインで実施される
- また、対面主体の授業であっても、特定の授業回がオンライン授業となることがある

### ● オンライン授業の種類

- オンデマンド型授業
  - ✓ 授業の映像や音声、資料等を提示のうえ、学生が所定の期間の好きなタイミングで受講する
- リアルタイム型授業
  - ✓ Zoom等で自宅や大学内で同時双方向に授業を受ける
- ハイフレックス型授業
  - ✓ 対面授業をZoom等で学生の自宅等に同時中継する

### ● オンライン授業に必要な準備等

- [https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemand\\_student](https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemand_student)

- 2023年度の授業の一部はオンラインで実施されることがあります。
- オンライン授業には、大きくわけて、「オンデマンド型授業」と「リアルタイム型授業」があります。
- オンデマンド授業は、予め準備された教材や授業動画などにみなさんが自ら接続して自分のタイミングで受講する方法です。視聴スケジュールは先生の指示にしたがってください。
- リアルタイム型授業は、Zoomなどのミーティングシステムを用いた同時双方向型の授業です。
- 授業開始に先立って、オンライン授業を受講できる準備を整えてください。
- オンライン授業に必要な準備等  
[https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemand\\_student](https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemand_student)

## ● 特定有資格者単位認定とは

- 各種検定試験の合格者は申請により関連科目の単位が認定される(国際学部では合格から2年以内)
- 申請期間は年4回(春・秋、各2回)ある
- 第1回申請期間:4月3日~4月14日  
→春学期の単位として認定(成績はG)

申請書を教育支援課ウェブページからダウンロード



「合格証明書」とともに教育支援課に提出

- 特定の資格を有している場合、申請により、大学の授業の単位を取得したものとみなすことができます。
- 資格と単位の関係は、『履修のてびき』87ページをご確認ください。国際学部では合格から2年以内の資格についてのみ受け付けます。
- 申請方法は、『時間割』7ページをご確認ください。年に4回、受付を行っています。
- 申請には、合格証明書の原本が必要です。合格証書とは異なりますのでご注意ください。試験の実施団体等に余裕を持って請求してください。
- 特定資格による単位認定は、申請時点の学期の単位として扱われますが、履修登録単位数の制限には含みません。

## ● プレースメントテスト

- 本日午後に行われる英語プレースメントテストの点数を参考に必修科目のクラス分けを行います。**必ず受験してください。**
- 4月1日(土)
  - ✓国際理解学科 13:00～
  - ✓国際観光学科 14:40～
- 教室:1106～1108  
(講義室南棟1階)
  - ✓留学生も受験すること



- 月曜日、火曜日、木曜日の英語必修科目は6クラスに分かれています。
- クラス分けのために、4月1日午後にはプレースメントテストを行います。必ず受験してください。
- 留学生の方も必ず受験してください。

## ● 教職概論の履修登録

- 教職課程の履修を希望する方は、  
**水曜5限の「教職概論」を履修登録**してください。  
✓「教職概論」は、履修登録単位数の制限に含まない
- 教職課程オリエンテーション  
教員免許状取得に少しでも興味がある場合は、  
**4月3日(月)12:20**からの教職課程オリエンテーションに参加してください(2302教室)。  
**※開始時刻が予定より早まっています**

- 教職課程の履修を希望する場合は、**水曜日5限の「教職概論」**を履修登録してください。
- 繰り返しになりますが、「教職概論」は、履修登録単位数の制限(20単位)には含みません。また、卒業要件単位、自由認定枠に含まれません。
- 取得できる免許等の詳細は、**4月3日12時20分からの教職オリエンテーション**で説明します。



## ● 短期留学制度

- 国際学部では、異文化理解を深め、英語コミュニケーションスキル向上のために、第3セメスターに「短期留学」制度を設けています。
- 短期留学に参加するためには、修得しておかなければならない科目・単位数等の条件があります。
- 短期留学に関する詳細は、**図書館棟3階の国際交流課へお問い合わせ**ください。

短期留学への参加条件	
1セメスター 終了までに	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 3単位以上の英語科目を修得すること</li> <li>● 卒業要件単位16単位以上を修得すること</li> <li>※「教職概論」は含まれないことに注意</li> </ul>
2セメスター 終了までに	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 「日本研究A」を修得すること</li> <li>● 「異文化理解演習」を修得すること</li> </ul>

メモする！

- 国際学部では、異文化理解を深め、英語コミュニケーションスキル向上のために、第3セメスターに「短期留学」制度を設けています。
- この短期留学に参加するためには、修得しておかなければならない科目・単位数等の条件があります。詳細は、『履修のてびき』34ページおよび89ページに掲載されています。
- 短期留学に参加するためには、1セメスター終了までに3単位以上の英語科目を修得し、卒業要件単位16単位以上を修得しなければなりません。参加希望者は16単位以上を履修するようご注意ください。なお、この16単位は卒業要件単位でなければなりませんので「教職概論」は含まれません。
- また2セメスターでは「日本研究A」「異文化理解演習」を修得しなければなりません。
- 短期留学に関する詳細は、国際交流室にお問い合わせください。

## ① パソコン教室のパソコンにサインインし、パスワードを変更する

みなさんのネットワーク利用IDは初期パスワードのままになっています。

**パソコン教室(講義室南棟)のパソコンにサインインし、すぐに変更してください。**パスワードを変更すると、その他のシステムのパスワードもおなじものに変更されます。

●情報システム課 パスワード変更について

<https://campus.bunkyo.ac.jp/infosys/manual/systemguide/password/>

- 授業開始までに行うべきことをあらためてご説明します。
- ①大学が付与するネットワークIDのパスワードは、パソコン教室ですぐに変更してください。
- 変更したパスワードは、その他すべてのシステムに反映されます。
- パソコン教室は講義室南棟の1階です。

情報システム課 パスワード変更について

<https://campus.bunkyo.ac.jp/infosys/manual/systemguide/password/>

## ②Gmailをいつでも確認できるようにする

大学からの連絡の多くは、Gmail(学籍番号@bunkyo.ac.jp)に送信されます。

パソコンやスマートフォンでいつでも確認できるようにしてください。

- ②そのうえで、Gmailがいつでも確認できるようにしてください。
- 大学からの連絡は、ホームページへの掲載、B!bb'sへの掲載などにより行われますが、多くの場合はGmailで連絡が行われます。
- 自分のパソコンやスマートフォンでいつでもメールが確認できるようにしてください。

### ③B!bb 'sにログインし、履修登録を行う

履修登録・抽選登録の第一回目は4月4日23:59が締切  
パソコンでB!bb 'sにログインし、履修登録、抽選登録を行うこと

IDは学籍番号小文字、パスワードはGmailとおなじ

#### ●B!bb 'sログイン

<https://bibbs.bunkyo.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp>

- ③ここまでの説明をもとに、B!bb' sで履修登録を行ってください。
- とくに、抽選の科目はこのタイミングで申し込んでください。ただし、抽選登録で当選した科目は削除できませんので、よく考えて申し込んでください。
- B!bb 's利用のIDは学籍番号小文字、パスワードはその他のシステムとおなじです。

B!bb 'sログイン

<https://bibbs.bunkyo.ac.jp/up/faces/login/Com00501A.jsp>

履修登録の方法

[https://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu-t/?page\\_id=15410](https://open.shonan.bunkyo.ac.jp/kyomu-t/?page_id=15410)

## ④manabaにログインし、必要なら自己登録を行う

B!bb 'sで登録したデータは翌日にmanabaに反映されますが、授業の情報を早く見たい場合は、自己登録を行ってください

初回の授業の方法はmanabaに掲示されますので、自己登録しない場合でも必ずログインを行ってください

IDは学籍番号@bunkyo.ac.jpのメールアドレス、パスワードはGmailとおなじ

### ●manabaログイン

<https://campus.bunkyo.ac.jp/entrance/manaba.html>

- ④manabaにログインし、必要に応じて自己登録を行ってください。
- 使用方法の詳細は、「オンライン授業案内(学生向け)」で確認してください。
- B!bb 'sで履修登録を行った授業は、翌日にはmanabaにも登録されますが、いち早く授業の情報を得たい場合は、「自己登録」を行ってください
- また、すべての授業において、初回の授業方法などの連絡がmanabaによって行われます。必ずログインするようにしてください。

manabaログイン

<https://campus.bunkyo.ac.jp/entrance/manaba.html>

オンライン授業案内(manabaの使い方)

[https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemand\\_student](https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemand_student)

## ⑤オンライン授業の受講準備

2023年度は、対面の授業であってもオンラインでの授業回が差し挟まることがあります。

下記のページを参考に、GoogleChrome、manaba、Zoom等の準備を行ってください。

●東京あだち教育支援課 → オンライン授業案内(学生向け)  
<https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemandstudent>

- ⑤オンライン授業の受講準備をしてください。
- オンライン授業はmanaba、Googleアプリ、Zoomなどを使用します。授業開始前に各種システムの設定を行ってください。
- 各種システムの設定方法や利用方法は、「オンライン授業案内(学生向け)」
- 2023年度は、対面の授業であっても部分的にオンライン授業が行われることがあります。必ず準備をお願いします。

オンライン授業案内(学生向け)

<https://sites.google.com/bunkyo.ac.jp/infocenter/ondemandstudent>

## ⑥その他

お手元の時間割冊子の裏表紙に、授業開始までにやっておくべきことをまとめています。

すべてチェックが入るようご準備ください。

- その他、時間割冊子の裏表紙に、授業開始までに必要な手続きをまとめていますので、すべてチェックが入るように準備してください。

## ● 新型コロナウイルス感染防止にかかる在宅受講制度

- 対面授業への参加にあたって、感染による重症化リスクが高い学生等のための、授業を在宅で受講できる制度(すべての授業がオンライン受講となる)
- 新入生の申込期間は4月18日(火)締切
- 必要書類もあるため、申請を希望する場合はすみやかにご相談を
- 詳細は教育支援課ウェブページで

- 文教大学では、2023年度の授業実施にあたり、新型コロナウイルス感染による重症化リスクの高い学生などのため、在宅で授業を受けられる「在宅受講制度」を設けています。
- 所定の期間に申請し、必要書類を提出のうえ、審査を経て適用の可否が判断されます。
- 新入生の場合、申請の締め切りは4月18日です。
- 書類の準備等に時間がかかることも考えられますので、申請を希望する場合はすみやかにご相談ください。



## ● 不明な点は遠慮なくお問い合わせを

- 授業等に関する事／学生生活に関する事
  - ✓ 教育支援課(図書館棟1階)
- 情報システムの使い方に関する事
  - ✓ 情報システム課(講義室南棟1階)
- 留学に関する事
  - ✓ 国際交流課(図書館棟3階)
- 健康に関する事
  - ✓ 保健センター(図書館棟東側1階)

- 不明な点はお気軽に各事務局にご相談ください
- また、今回の説明資料は、すべて東京あだち教育支援課ウェブページに掲載します。不明な部分は繰り返し確認してください。

1. 履修のてびきをよく読んで、卒業までに修得が必要な単位を理解すること
2. 時間割冊子P4、5の手順にしたがって、Gmail、B!bb's、manabaにログインできるようにすること。裏表紙の授業準備手順も参考とすること
3. 時間割冊子とシラバスから、必修のキャリア形成を含め、20単位以内でなにを履修するか考えておくこと(文教大学への招待、国際学入門、必修英語、コンピュータ基礎演習、新入生ゼミナールの計13単位分は自動登録)
4. 「キャリア形成」は必修かつ抽選なので、1年次のうちに修得すること(春学期、秋学期を合わせて十分な定員があります)
5. 教職課程を履修する人は「教職概論」を登録すること(20単位制限外)
6. このスライドは教育支援課ウェブページに掲載するので、履修のてびきと合わせて繰り返し読んでおくこと
7. このあとのcasecを必ず受験すること(場所を確認してからお昼ご飯を食べましょう)

## ● プレスメントテストの場所

- 4月1日(土)
  - ✓ 国際理解学科 13:00~
  - ✓ 国際観光学科 14:40~
- 教室:1106~1108  
(講義室南棟1階)
- ✓ 留学生も受験すること



- 本日午後のプレイスメントテストの時間と場所をもう一度示します。
- 場所を確認してから昼食をとってください。